

令和4年度 イマージョン教育に係る英語指導助手派遣事業 プロポーザル採点表(基準)

審査員 氏名【 】

評価項目		評価の着眼点	配点	評価
①	会社について	経営方針および外国語指導助手派遣業務に関する基本方針 (業務遂行に際してふさわしい知識・体制があるか)	10	
②		英語指導助手の派遣業務実績 (信頼できる業務実績があるか)	10	
③	英語指導助手派遣に係る 具体的内容について	英語指導助手の採用・管理・危機管理体制 (採用体制・管理体制・労務管理及び緊急時の連絡体制は適切 か)	20	
④		英語指導助手の研修体制及び内容の具体策 (適切な研修体制が整っているか)	10	
⑤		派遣が想定される英語指導助手の具体的な経験や技能 (ALTの有する指導力が、本事業に適しているか)	20	
⑥		勤務校におけるイマージョン教育活動の具体的な内容 (状況に応じて教育活動を計画し立案できるか)	10	
⑦	委託料(単価) 審査	委託料 (金額が提案内容に対して妥当であるか)	20	

※採点項目①～⑦にそれぞれA・B・C・D・Eを記入

(採点基準例)評価項目①～⑦

A すばらしい。よくできている。信頼できる。適切である。妥当。 **B** できている。充分である。ほぼ信頼できる。適切な範囲内。ほぼ妥当

C 普通。特色なし。必要最小限の範囲。妥当の範囲内。 **D** やや劣る。信用にやや欠ける。やや不適。 **E** 劣る。信用できない。不適切。

委託料(提案上限額)	5, 202, 000円
委託料 提案額	円